

「現場はわかるけど、
経営って何をすればいいの？」

思い込み

どんぶり
勘定

「今までと同じことを繰り返して
生き残れると思えない…」

勘と経験による経営から**脱却**したい
“若手経営者・後継者”の皆様へ

2015年1月
開講

次世代観光経営者 育成プログラム

山形大学東北創生研究所

山形大学ならではの超一流の講師陣による
本気のプログラム

観光産業は、雇用や地域経済を支える重要な産業のひとつです。

とくに旅館・ホテルは多くの地域振興において、中核的な役割を担っています。その旅館・ホテルが自ら変革することで地域全体の変革、さらには日本の観光産業を大きく発展させる原動力へとつながっていくことが期待されています。

このプログラムは、単なる座学の研修ではありません。各分野のトップクラスの講師陣から実践的知識を学び、各自の課題を持ち込んでその解決策を探っていきます。アクションラーニングの手法を取り入れ、より成果に結びつく内容になっています。16名が同じ思いを持ったチームとなり、互いに支えながら課題を解決していきます。また、地域とともに生きる経営者として、事業ビジョンと事業計画を作り上げ、実現に向けた意思と覚悟を明確にします。

3つ以上当てはまったら参加をご検討ください

- 自社の目指す方向性がよくわからない
- うちの旅館にウリなんてないと思っている
- 経営幹部やスタッフと思いが違いすぎる
- 知識を得ても、現場に落とし込めない
- 旅行会社からの下請けの構造を見直したい
- 損益計算書、貸借対照表がよくわからない
- 銀行の考えやつきあい方がわからない
- 優れた旅館の経営者の発想を知りたい
- 同じような志を持ち、励ましあえる仲間がほしい
- つぶしちゃダメというプレッシャーから楽になりたい
- インバウンドなど新しいマーケットの開拓をしたい
- 家業から企業へ変革したい

第1ターム 2015.1.19(月) - 20(火)

第2ターム 2015.2.12(木) - 13(金)

第3ターム 2015.3. 2(月) - 3(火)

第4ターム 2015.3.23(月) - 24(火)

会 場 山形テルサ
山形県山形市双葉町1-2-3
※第2ターム2月12日(木)のみ
別会場(山形駅周辺)となります

対 象 意欲あふれる
若手観光経営者・後継者16名
(旅館・ホテル、観光サービス業)

プログラムの構成と個性豊かな講師陣

第1ターム

- コアコンピタンス
- 財務
- 人事組織
- 財務・戦略的投資
- 組織変革
- マーケティング
- その他



視野の広がり

自己の「想い」

自己の「ありたい姿」

自己の変容

第2ターム

- リーダーシップ
- イノベーション
- 旅行業界のトレンド



旅館・ホテルなどの
ポジティブ・コア
(核となる強み)

旅館・ホテルなどの
ビジョン

旅館・ホテルなどの
ビジョンを具現化する
「経営方針」

旅館・ホテルの変容

第3・第4ターム

- 経営計画立て方
- 金融機関から見た旅館経営
- 収益力強化方法



ビジョン実現に向けた
シナリオ、経営計画

イノベーションの
実現

マーケット・地域の変容

実践の継続



おごと温泉(株)湯元館
代表取締役会長
(日本旅館協会 会長)
はりたに さとる
針谷 了氏
(第2ターム予定)

人事・組織



福島大学経済経営学類教授
おくやま しゅうじ
奥山 修司氏
(第1ターム予定)

財務・戦略的投資



JTB旅行事業本部観光戦略室
観光立国推進担当マネージャー
やました まさき
山下 真輝氏
(第2ターム予定)

観光マーケティング



全旅連青年部 部長
天童温泉ほほえみの宿
滝の湯 代表取締役
やまぐち あつし
山口 敦史氏
(第1ターム予定)

リーダーシップ
イノベーション



首都大学東京
産業技術大学院大学 教授
まつお とくろう
松尾 徳朗氏
(第1ターム予定)

戦略的経営



早稲田大学
商学学術院 教授
おんぞう なおと
恩蔵 直人氏
(第3ターム予定)

マーケティング戦略

その他、各専門分野の講師をお招きする予定です

こんなテーマを学びます

旅館業で一番課題とされているのが「財務管理と労務管理」です。経営理念の目的・方向を示すことで是非善悪が明確化され、全社員の労務ベクトルを合わせて全社員経営を目指すには経営理念の徹底と経営計画が必要です。そのために、本プログラムでは旅館経営を科学します。

- 儲かったかどうかかわからない？社員のモチベーションをどうやってアップさせるか。
テーマ：「旅館経営を科学する」
● 講師：おごと温泉 (株)湯元館 代表取締役会長 針谷 了氏
- 経営者は、決算書のここがわかればいいんです！
テーマ：「アカウントティングの基礎」(仮題)
● 講師：福島大学経済経営学類 教授 奥山修司氏
- 観光をとりまく大きな変化と地域の観光地が抱える課題について
テーマ：究極の質問は「なぜ、そこへ行かなければならないのか」(仮題)
● 講師：JTB 観光戦略室 観光立国推進担当マネージャー 山下真輝氏
- 地域は何をすればいいのか旅館は地域とどう関わればいいのか？
テーマ：「観光産業における旅館の課題と使命」(仮題)
● 講師：山形県天童温泉 ほほえみの宿滝の湯 常務取締役 山口敦史氏
- 日本におけるM I C E産業の現状と効果
テーマ：「日本における国際会議開催の飛躍的促進の可能性」(仮題)
● 講師：首都大学東京 産業技術大学院大学 教授 松尾徳朗氏
- 銀行は旅館の経営状態をどう見ているのか？キャッシュフローと年間返済額は？
テーマ：「金融機関の見る目 ～資産査定の実態～」
● 講師：山形県天童温泉 ほほえみの宿滝の湯 常務取締役 佐藤伸一氏
- 自分の旅館は誰を見ているのか、新しい事業に乗り出すべきか。体力だけでなく知力ある経営を目指すには。
テーマ：「マーケティング戦略の基礎」
● 講師：早稲田大学商学学術院 教授 恩蔵直人氏
- 他社には真似のできない自社ならではの価値を提供する旅館になるためにはどうしたらいいか？
テーマ：「コアコンピタンス経営」
● 講師：山形大学大学院理工学研究科ものづくり技術経営学 教授 高橋幸司氏

講師はスケジュール等の都合により変更となる場合がございます。

参加者の声



「自分の代ではつぶせない！」
見えないプレッシャーで経営手法
に手を出しがちな後継者。
私がそうでした。
でも、どんなにテクニックを重ね
てもビジョンは見えません。



なんのために、どん
な宿を作りたいのか、
明確になる時間です。

(山形県 / 小野川温泉
鈴の宿 登府屋旅館
代表取締役 遠藤直人様)

自分の方向性を内側からひねり出
し、それが全身にしみわたって
くような体験でした。
この体験を通して「迷い、悩み」
に対して内側にある自分を見つめ
ることで、自分らしいブレナイ答
えに近づけるよう
になったと思います。



(山形県 / 銀山温泉
仙峽の宿 銀山荘
専務取締役 小関健太郎様)

旅館の優秀な方が多かったため、
意識が高く、他業界の入った研修
と違い、共通する問題や課題を共
有、解決している事例を聞くこと
ができ、刺激の多いプログラム。
なにより実践的であり、自分の
未熟な現状を刺激する
観念的な内容でも
あった。

(佐賀県 / 太良嶽温泉
蟹御殿 代表取締役
荒川信康様)



登竜門的存在。間違いなく後輩や
子供に受けさせたい研修。
テクニックだけの勉強会ではなく、
しっかりと自問自答ができ、問題や
課題を捉えることができる。
責任感や、自分の
存在意義等も考え
ることができた。

(高知県 / 土佐御苑
専務取締役 横山公大様)



昨年の様子を映像にて公開しています。
映像ならではの臨場感を
是非ご覧ください。

<http://jrc.jalan.net/jisedai2.html>



じゃらんリサーチセンター



■ 観光経営者育成プログラム総括責任者
山形大学東北創生研究所
山形大学教授 高橋 幸司

本プログラムはオンサイト(日々)と
オフサイト(研修)を有機的に結び付け
その中で経営者としての未来を明確にし
それが実現出来る方向へ導きます。



■ ファシリテーター
馬場 誠氏
株式会社アイサイト代表取締役
ホールシステム&ポジティブアプローチプラクティショナー

私もこのプログラムと出会い人生観が
大きく変わった一人です。ご自身の想いの
源泉となる「意志とビジョン」一緒に生み
出しましょう。

会場のご案内

JR 山形駅西口より徒歩 3 分

山形テルサ

〒990-0828 山形県山形市双葉町 1-2-3

<http://www.yamagataterra.or.jp/>

山形テルサ

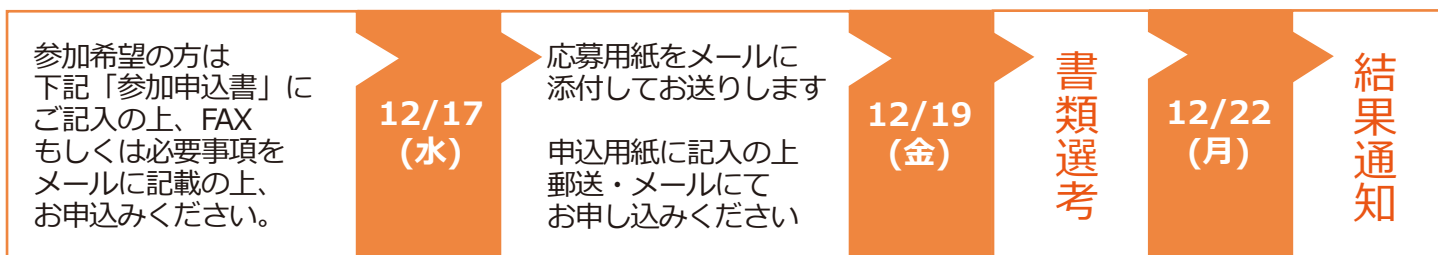
検索



日程 場所	会場	第1ターム	第2ターム	第3ターム	第4ターム
	山形テルサ	1/19(月)-1/20(火)	2/12(木)-2/13(金)	3/2(月)-3/3(火)	3/23(月)-3/24(火)
費用	プログラム参加費 税込100,000円(税抜92,600円) 交通費、宿泊飲料費は自己負担にてお願いします			定員	旅館・ホテルなどの若手経営者 後継者 16名

応募条件
プログラム全日程(第1ターム～第4タームの全て)参加可能な方
事業成長・変革への意思を持って取り組まれる方
プログラム内で、自施設の財務諸表(貸借対照表、損益計算表)を活用できること
(※プログラムの中で、実際の経営革新につなげるために自身で財務諸表の財務分析を行う等、データを活用します。他者に公開することはありません)

応募方法
応募意志がある方は、下記参加申込用紙をFAXいただくか、E-mailにてお申し込みください。
■E-mailお申し込みの際は件名を「育成プログラム」とし、
k-sangaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp まで「ご所属」「部署名/役職」「ご氏名」「ご住所」「電話番号」を記入の上、ご連絡ください。応募用紙等をメールに添付してお送りいたします。
応募締切：平成26年12月17日(水)必着
※「応募」の締切になります。応募用紙記入の日程を考慮の上、上記お申し込みはお早めに！
書類選考の上、結果をお知らせします



お申し込み方法

FAX : 023-628-4491

下記参加申込書にご記入の上、お申し込みください。

E-mail : k-sangaku@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

下記参加申込書の項目内容をご入力の上、件名「育成プログラム」としてお申し込みください。

参加申込書	
施設名	役職
ご住所	〒() - ()
ご氏名	フリガナ ()
連絡先電話番号	
メールアドレス	

■事業主体：山形大学東北創生研究所
■ファシリテーション：株式会社アイサイト
■事務局：国立大学法人山形大学
エンrollment・マネジメント部 社会連携課
担当：東海林
〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12
TEL:023-628-4843 FAX:023-628-4491

■協力：国土交通省観光庁、東北運輸局、山形県、
山形県観光物産協会、山形観光アカデミー
山形県旅館組合
■本プログラムのお問い合わせは下記にお願いします
■株式会社アイサイト 担当：馬場、高梨
〒990-0042 山形市七日町2-7-2 セブンプラザ2F
TEL:023-632-8686 FAX:023-632-8688